

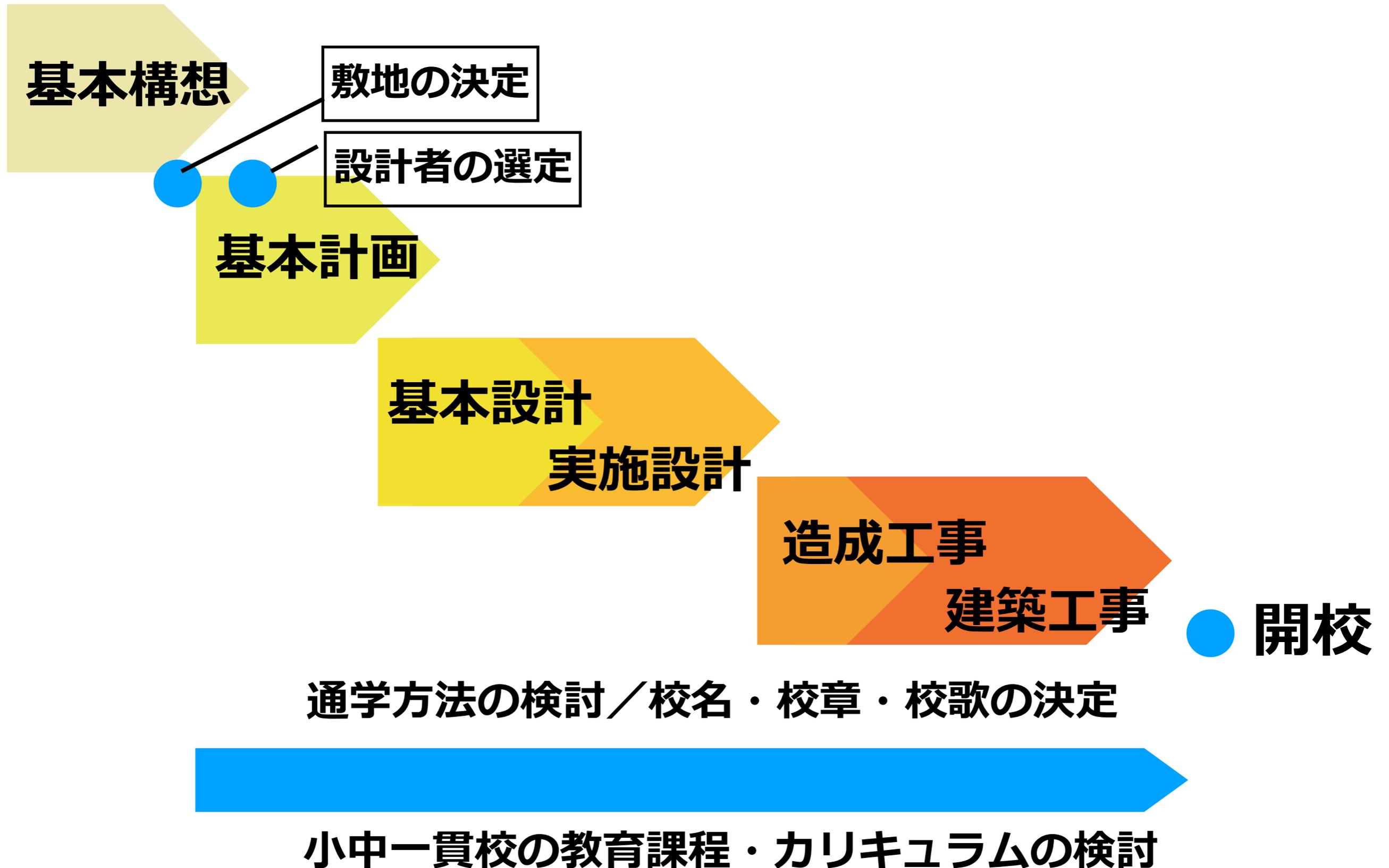


美浜町学校再編

学校づくりワークショップ

令和5年10月24日 美浜町役場

基本構想とは建築設計の方向性を示すもの



夢づくりワークショップ2022の成果

『夢』 過去の学校を思い出しながら新しい学校への期待を語る

学校への住民の
夢と期待が大きい

『子ども』 子ども目線で新しい学校の環境を考える

利用者目線の学校環境
づくりが求められている

価値ある歴史

未来の展望

魅力ある人

みんなの
学校

印象的風景

豊かな自然

地域の輪

『美浜』 美浜町の地域資源を探し、活かし方を考える

美浜町にある自然・歴史・人の
魅力を発見した

『地域』 学校施設の活用と、地域が学校にできる支援を考

地域と学校の協力関係が
潜在的にある

学校づくりワークショップ2023の予定

1回目（10月24日）：子どもたちの交流

小学生と中学生の交流

ハンディをもつ子どもたちの環境

2回目（11月27日）：地域と小中一貫校の連携

地域と学校の相互連携

地域コーディネーターと活動拠点

3回目（12月21日）：特色ある教育について

スポーツ活動の充実

日本福祉大と小中一貫校の連携

4回目（1月24日）：基本構想の骨子

基本構想の骨子について確認

新しい学校のキャッチコピー

本日のテーマ：子ども同士の交流

新しい学校に通う多様な子どもたちが
一人一人自分の居場所を得て
楽しく過ごせる場面を想像してみます。

1) グループワーク 1 (20分)

小学生と中学生のつながり

2) グループワーク 2 (20分)

障がいのある子と健常な子のつながり

なまえ

ニックネーム

こう呼ばれていた、こう呼ばれたい

自己紹介カード

**通っていた小学校と
所在地**

**小学校時代の先生や
友人とのつながり**

小学生と中学生（異学年）のつながり

ピンクの付箋

学習の場面

青の付箋

生活の場面

黄色の付箋

その他の場面

特別支援学校

視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者、
病弱者の学校

特別支援学級

知的障害、肢体不自由、病弱・身体虚弱、弱視、難聴、言語
障害、自閉症・情緒障害者のために小中学校におかれる学級

通級による指導

小中学校の通常の学級に在籍する障害のある児童生徒が、障
害の状態等に応じた特別の指導を特別な場で受ける

言葉が不自由

知的な障がい

落ち着かない

病気がち

対人関係が苦手

目が不自由

閉じこもりがち

足が不自由

障がいのある子と健常な子のつながり

ピンクの付箋

学習の場面

青の付箋

生活の場面

黄色の付箋

その他の場面